

基本目標1 区民一人ひとりが参加する地域づくり

重点的な取組1 情報提供の拡充

(資料5 令和5年度事業評価シートから一部抜粋)

	取組状況 (具体的な取組)	取組状況に対する評価 (令和5年度)
<p>4 多摩区地域包括ケアシステムの普及啓発・地域情報の発信 (地域ケア推進課)</p>	<p>①広報誌「地ケア TAMA」発行 (9月、2月各15,000部) ②区役所アトリウムでの「地域包括ケアシステム」に関するパネル展示の実施 (2~3月)</p> 	<p>【区役所の評価】 ①地域活動を行う団体へのインタビューを中心に、活動をイメージしやすい広報誌を作成できました。配架先として、公共施設だけではなく区内郵便局12局や小田急線の区内4駅等に配架し、多くの方の目に触れるよう工夫しました。 ②多摩区内5地区の取組の紹介の他、「地ケア TAMA」や地域包括支援センター、健康づくりに関するパネル展示を行い、多分野にわたる地ケアの取組について来庁者に広報しました。</p> <p>【連携した団体・区民等の評価/意見】 ①「自分たちの活動を多くの人に知ってもらえて嬉しい」(インタビュー記事を掲載した地域活動団体)</p>
<p>6 快適で暮らしやすい生活環境づくりのための情報発信 (衛生課)</p>	<p>①「100年続く人と動物のきずなプロジェクト」のプレ事業として、生田緑地にて犬と歩く名所動画を制作しホームページに公開 ②市総合防災訓練において川崎市犬猫愛護ボランティアとともにペットの防災に関するパネル展示や同行避難等の啓発を実施</p>	<p>【区役所の評価】 ①ペットの飼い主はもちろん、動物にあまり関心のない方にも、親しみやすく興味を持てる情報を発信することができました。 ②来場者にペットとの同行避難や事前に準備することの重要性を啓発することができました。</p>
<p>12 パサージュ・たま (地域ケア推進課)</p>	<p>①原則月2回(8月を除く)多摩区役所1階アトリウムで開催したほか、9~11月は登戸駅南北自由通路で出張開催</p>  <p>②パサージュ・たま参加団体の紹介動画を引き続き制作し多摩区 YouTube で放映</p>	<p>【区役所の評価】 ①障害をお持ちの方が意欲と活力をもって参加できる場を提供できました。登戸駅での開催により障害に関する普及啓発を効果的に実施することができました。 ②制作した映像を多摩区 YouTube チャンネルやパサージュ・たま開催日にアトリウムで放映して活動の周知を進めることで目的の達成に大きく近づいたと考えます。</p> <p>【連携した団体・区民等の評価/意見】 ①「来場者との交流が障害をお持ちの方の活力につながっている」、「登戸駅での開催では普段区役所に来ない方に施設や製品について知ってもらうことができとてもよかった」(パサージュ・たま参加団体) ②「作品だけではなく、自分たちの日頃の活動を発信できたことが嬉しい」(紹介動画の取材をした参加団体)</p>
<p>特筆すべき取組を含めた総評(令和3~5年度) (令和5年度中心)</p>	<p>事業の達成度：3 目標をほぼ達成 多様な媒体での情報発信を通じて、今後も区民が情報にアクセスしやすい環境づくりを推進する必要があります。また、依然として地域活動の担い手不足という課題もあることから、区民に地域活動により関心を持っていただき、参加する区民のすそ野を広げるため、特に地域活動に関わっていない区民に向けた情報発信を行っていきます。</p>	

基本目標2 多世代交流でつながる地域づくり

重点的な取組2 地域の支え合い活動の推進

(資料5 令和5年度事業評価シートから一部抜粋)

	取組状況（具体的な取組）	取組状況に対する評価（令和5年度）
<p>3.9 地域包括ケアシステムの推進 (地域ケア推進課)</p>	<p>①登戸地区 ・のぼりとミーティングの活動紹介ハンドブックの更新 ・登戸・遊園ミライバ ハレの日での普及啓発</p> <p>②菅地区 ・地ケアつながりプロジェクト～TeamSUGE～ 報告会・交流会を各1回開催</p> <p>③中野島地区 ・中野島多世代つながり愛プロジェクト協議会 2回開催</p> <p>④稲田地区 ・緑化センターまつりでの普及啓発</p> <p>⑤生田地区 ・生田小学校3年生への地ケアに関する授業の実施</p> <p>⑥地域の「居場所」探し！「つながり」探し！をテーマに市民館との共催で地ケアフォーラム×生涯学習交流集会の開催 (紹介団体参加も含め170名参加)</p>  <p>⑦「シニア向け！かんたんスマホ教室」の開催 (2/29、3/7開催 計43名参加)</p>	<p>【区役所の評価】</p> <p>①②③④⑤各地区の特性に応じて、多様な主体による協働・連携に向けた協議会・交流会等を開催してネットワークの維持や目的の明確化に向けた取組を行うことで、地域包括ケアシステム構築のための基盤の安定を一層図ることができました。</p> <p>⑥開催することにより、地域デビューのきっかけを提供することができました。担い手不足の課題を抱える団体が新たな担い手と出会うきっかけを提供できました。</p> <p>⑦開催することにより、デジタルツール活用による情報格差問題の改善が図ることができました。</p> <p>【連携した団体・区民等の評価／意見】</p> <p>②菅地区 「皆さんのアイデアマッチングができ、埋もれていたものが良い形になって生まれ変わって活用されたり、次の交流につながったりと良い場だなと思った」 (地ケアつながりプロジェクト～TeamSUGE～参加者)</p> <p>⑥「いろいろな活動を知る良い機会になった」(地ケアフォーラム×生涯学習交流集会参加者)</p> <p>「団体・参加者交流で他の団体と意見交換できて有意義だった」(地ケアフォーラム×生涯学習交流集会紹介団体)</p> <p>⑦「行政が無料で開催してくれるので安心して参加できた」(シニア向け！かんたんスマホ教室参加者)</p> 

特筆すべき取組を含めた
総評(令和3～5年度)
(令和5年度中心)

事業の達成度：3 目標をほぼ達成
地域の見守り・支え合い活動の推進のため、地域で活動する多様な主体による協議会や交流会等の開催を引き続き実施していく必要があります。また、身近な地域における住民同士の交流の機会を確保するため、コロナ禍で停滞していた地域活動の再開支援や、コロナ対策として普及したICTの利活用が困難な高齢者等に対する支援も推進していきます。

基本目標3 見守り・支え合いのネットワークづくり

重点的な取組3 区民・団体・民間・行政の連携

(資料5 令和5年度事業評価シートから一部抜粋)

	取組状況（具体的な取組）	取組状況に対する評価（令和5年度）
<p>48 多摩区幼・保・小連携事業 (保育所等・地域連携担当)</p>	<p>①区内公立小学校全校で保育所等の職員による授業参観及び懇談会を実施し、幼保小連携について意見交換 ・区内小学校 15校で実施。幼稚園 8園 19名、保育施設 136園 167名が参加。</p> <p>②実務担当者連携連絡会の実施（6月、1月）</p>	<p>【区役所の評価】 ①小学校との意見交換を通じて、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が共有され、幼児期に育んだ力を小学校でも伸ばしていけるよう、保育・教育内容の相互理解につなげることができました。 ②「幼保小それぞれが、こどもの育ちに対して、教育者・保育者としてどう関わっているか」「支援が必要な児童の対応について」をテーマに事例発表及びグループワークを行い、意見交換を行うことができました。</p> <p>【連携した団体・区民等の評価／意見】 ①「卒園前から入学後を見通して保育することができ、園児も学校生活を安心してスタートすることができた」（幼稚園・保育施設の先生）</p>
<p>56 多摩区在宅療養推進協議会 (高齢・障害課)</p>	<p>①自宅での『看取り』を考えるシンポジウムの開催（7/1開催） ・第1部：「老親を看取ること～私たちの場合～」をテーマに紺野美沙子氏と山口容子氏がトークライブ ・第2部：「家での看取りを支える職種の紹介」をテーマに区内医療機関、訪問看護事業所、ケアマネジャー、地域包括支援センターなどをパネリストとしてパネルディスカッション</p>	<p>【区役所の評価】 ①市民の関心が高い「自宅での介護・看取り」をテーマとし、「住み慣れた我が家でその人らしい最期を迎えるために」というテーマをとおして在宅医療の普及啓発、「かかりつけ医」の推進、医療介護の連携等を市民の方に知っていただくよい機会を設けることができました。</p>
<p>58 多摩区健康づくり推進連絡会議 (地域支援課)</p>	<p>①多摩区健康づくり推進連絡会議の開催（6/29、2/29開催） ・医師会・薬剤師会・商店街連合会・区内小中学校長、大学教授等が参加し、令和4年度から引き続き「高血圧予防」をテーマに効果的な取組内容や地域での展開方法等の検討・意見交換</p> <p>②介護予防教室の実施、血圧手帳の改訂等の普及啓発</p>	<p>【区役所の評価】 ②テーマを「高血圧予防」に統一して健康づくりや介護予防事業に取り組みました。様々な切り口で、幅広く普及啓発を行うことにより、住民へ予防行動の動機づけを行いました。</p> <p>【連携した団体・区民等の評価／意見】 ①「教室の参加者は熱心に受けており、区役所でも血圧測定している人を見かけたり、血圧手帳も予想以上に普及しており徐々に高血圧に対する意識が生まれてきているのではないかと感じている」（多摩区健康づくり推進会議委員の医師）</p>
<p>特筆すべき取組を含めた 総評(令和3～5年度) (令和5年度中心)</p>	<p>事業の達成度：3 目標をほぼ達成 複合的な課題を抱える世帯に対し、専門機関と連携して個別支援を行うとともに、地域住民、地域団体、事業者等の連携により効果的な見守り活動を実施していく必要があります。また、各種会議体で事業の進捗状況や多職種による課題の共有を行い、制度や分野の枠にとらわれない支え合いのネットワークを強化していきます。</p>	